

「環境システム研究論文発表会論文集」「環境システム研究論文発表会講演集」

印刷原稿作成要領

土木学会環境システム委員会

1. 環境システム研究論文集・環境システム研究論文発表会講演集

環境システム委員会では平成12年度より、論文集「環境システム研究」を、①「環境システム研究論文集（全文審査付き論文，以下論文集）」と②「環境システム研究論文発表会講演集（アブストラクト審査部門論文，以下講演集）」に分冊化いたしました。平成16年度より、①および②の論文書式を統一し、ともに土木学会論文集の完全版下原稿の作成要領に準拠することとしました。さらに、平成16年7月に土木学会論文集投稿の手引きが改正されたことに伴い、本作成要領も再改正を行いました。

論文集及び講演集の掲載論文は、著者がワープロにて和文あるいは英文で作成・提出したA4判原稿（印刷原稿）を、B5判に縮小してオフセット印刷します。印刷原稿は、そのままオフセット印刷ができるように完全な版下の形式で高品質のレーザープリンターで出力したもので、以下の「印刷原稿の書き方」、「原稿作成例（土木学会論文集の作成例）」を参考にして作成してください。

2. 印刷原稿の書き方(原稿作成例を参照)

1)和文原稿と英文原稿のページ制限

- ・原稿は、和文原稿（日本語）または英文原稿（英語）として作成する。
- ・原稿のページ数は1論文について原則として6ページ以内とします。なお、超過ページは最高12ページまで認めますが、6ページを超過した場合は、超過1ページ分につき7,000円の実費を頂きます。

2)論文の構成

- ・和文原稿の場合、論文構成は、以下のとおりとする。

- ①論文題目、著者名、著者所属（和文）
- ② アブストラクト（和文）
- ③キーワード（英文）
- ④本文、謝辞（必要な場合）、記号一覧表（必要な場合）、参考文献（和文）
- ⑤ アブストラクト（英文）

- ・英文原稿の場合の論文構成は、以下のとおりとする。

- ①論文題目、著者名、著者所属（英文）
- ② アブストラクト（英文）
- ③キーワード（英文）
- ④本文、謝辞（必要な場合）、記号一覧表（必要な場合）、参考文献（英文）

3) 原稿作成はA4判

和文・英文原稿は、ワープロを使用してA4判の白紙にレーザープリンターで印字すること。

4) 印刷原稿の書き方の詳細

「土木学会論文集投稿の手引き(2004.7.27)のうち、(10)頁6.3～(12)頁6.12, および(14)～(15)頁の「印刷用(完全版下)原稿作成上の注意」に従って作成して下さい。但し、

- ① (11)頁6.9の8)のカラー印刷に関する記述は、本作成要領の3.を適用します。
- ② (15)頁の末尾から3項目の「最終ページに論文の受付年月日を西暦で記入して下さい」は適用しません。
- ③ 原稿の裏面上部に、受付番号、ページ数、発表者名を鉛筆で記入してください(例、A-100、1/6、環境太郎)。

「土木学会論文集投稿の手引き」は、<http://www.jsce.or.jp/committee/jjsce/index.htm> の「投稿要項」を開くと、その(4)頁以降に掲載されています。環境システム委員会ホームページからも入手できます。

1

3. カラー原稿についての注意

論文内容によっては、写真・リモートセンシング図等をカラー印刷しないとその論旨が読者に伝わらないという事情が認められます。その場合には著者が実費を負担することによりカラー印刷にすることが可能です。なお、カラー印刷にかかる負担分は、概ね1ページあたり2万円程度です(あくまで目安であり、変更される場合があります)。カラー印刷をご希望の際には、印刷原稿の送付時にその旨を明示するとともに、十分な解像度をもった電子媒体でデータを提出してください。カラー印刷が必要な写真等をなるべくまとめ、カラー印刷のページ数を増やさないようにされることをお勧めします。カラー印刷の原稿は通常カラーレーザープリンタによる出力では十分でない場合が多く、鮮明な元図や元写真に基づく電子データがある場合にのみカラー印刷が可能です。なお、著者負担金は、印刷終了後に負担額が確定した時点で請求いたします。

4. 問い合わせ先

その他、不明の点は、土木学会環境システム委員会宛、お問い合わせ下さい。

土木学会環境システム委員会 (担当：佐々木)

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目無番地

社団法人土木学会 環境システム委員会

Tel: 03-3355-3559, Fax: 03-5379-0125 E-mail: ssk@jsce.or.jp

(平成14年6月17日)

(平成16年6月10日) 一部修正

(平成17年2月15日) 改正